

平成 21 年 7 月 7 日
北海道電力株式会社

泊発電所 3 号機における保安規定に定める
運転上の制限の逸脱について（原因と対策）

平成 21 年 7 月 6 日 11 時 31 分、泊発電所 3 号機試運転中（原子炉停止中・1 次冷却材温度 177 以上）において、「3 B - 加圧器逃がし弁 異常開」、「3 B - 加圧器逃がし弁元弁閉」警報が発信しました。

このため、3 B - 加圧器逃がし弁が動作可能であることを確認できないことから、11 時 33 分、運転上の制限を逸脱したものと判断しました。原因は調査中です。

なお、当該 3 B - 加圧器逃がし弁については、閉止状態であることを確認しております。

また、本事象による外部への放射性物質の影響はありません。

1 次冷却材の圧力を制御している加圧器の上部に設置されている弁で、加圧器内の圧力調整のために蒸気を逃がす役割を持つ。

（7 月 6 日お知らせ済み）

その後、当該 3 B - 加圧器逃がし弁の調査においてリミットスイッチを点検した結果、接点の抵抗に通常とは異なるゆらぎが発見されました。また、リミットスイッチ以外の制御装置、ケーブル等については、問題ないことを確認しました。

このため、当該リミットスイッチを交換し、3 B - 加圧器逃がし弁が正常に動作することを確認したことから、7 月 7 日 1 時 25 分に運転上の制限の逸脱を解除しました。

リミットスイッチ：弁等の開状態、閉状態を検知するためのスイッチ

< 添付資料 >

泊堯電所 3 号機 1 次系概略系統図

以 上

泊発電所 3号機 1次系概略系統図

当該弁リミットスイッチ接点の抵抗に通常とは異なるゆらぎが発見された。

